

会津若松建設事務所
設計時施工技術検討会
(国道121号若松北バイパス)

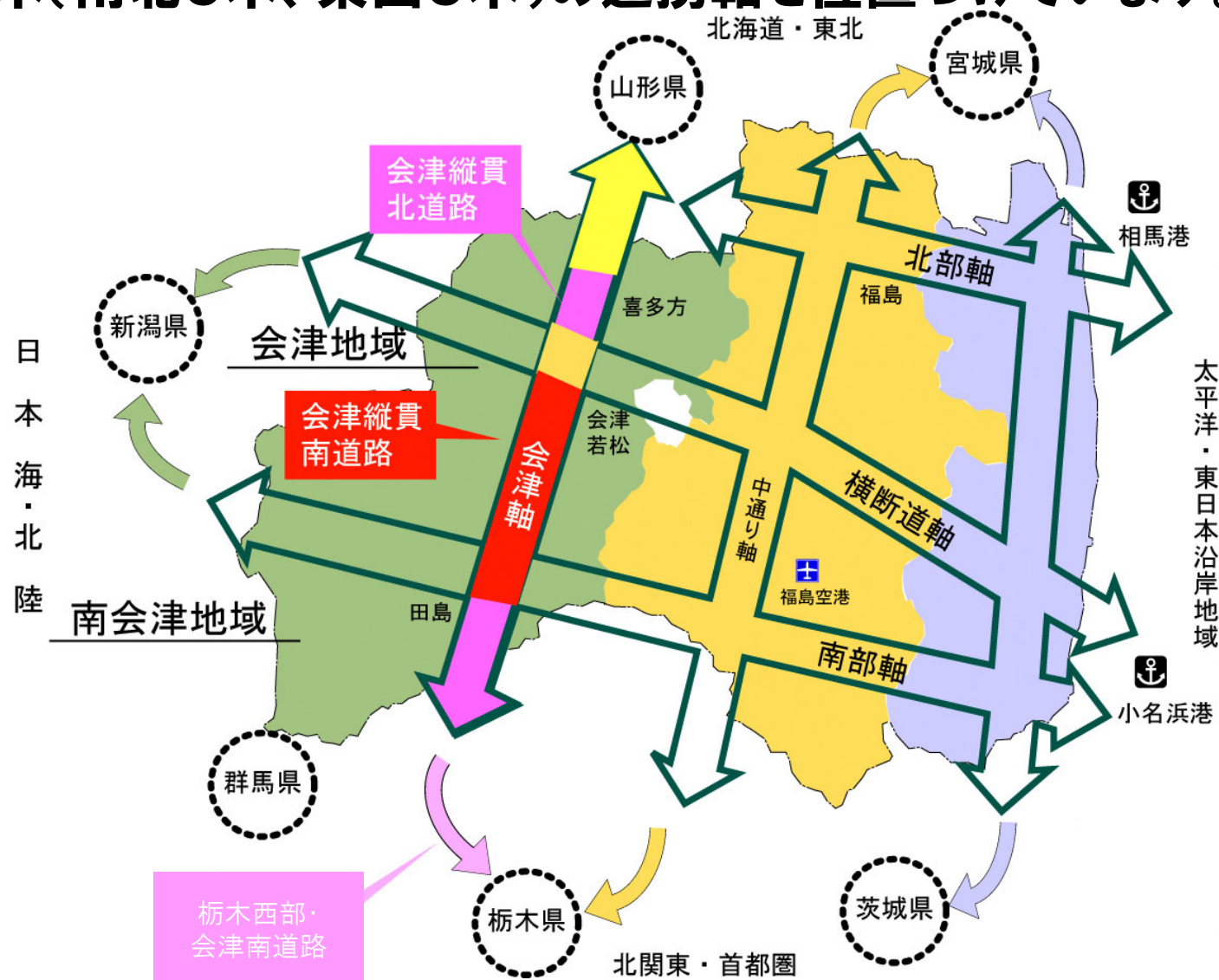
【事業概要】

令和3年2月16日

●会津縦貫北道路の計画(1)～6本の連携軸

■福島県の6本の連携軸

福島県は7つの生活圏を結ぶ、県土の骨格を成す多極ネットワーク形成軸として、6本(南北3本、東西3本)の連携軸を位置づけています。



●会津縦貫北道路の計画(2)～会津軸

■会津軸を形成する会津縦貫北道路

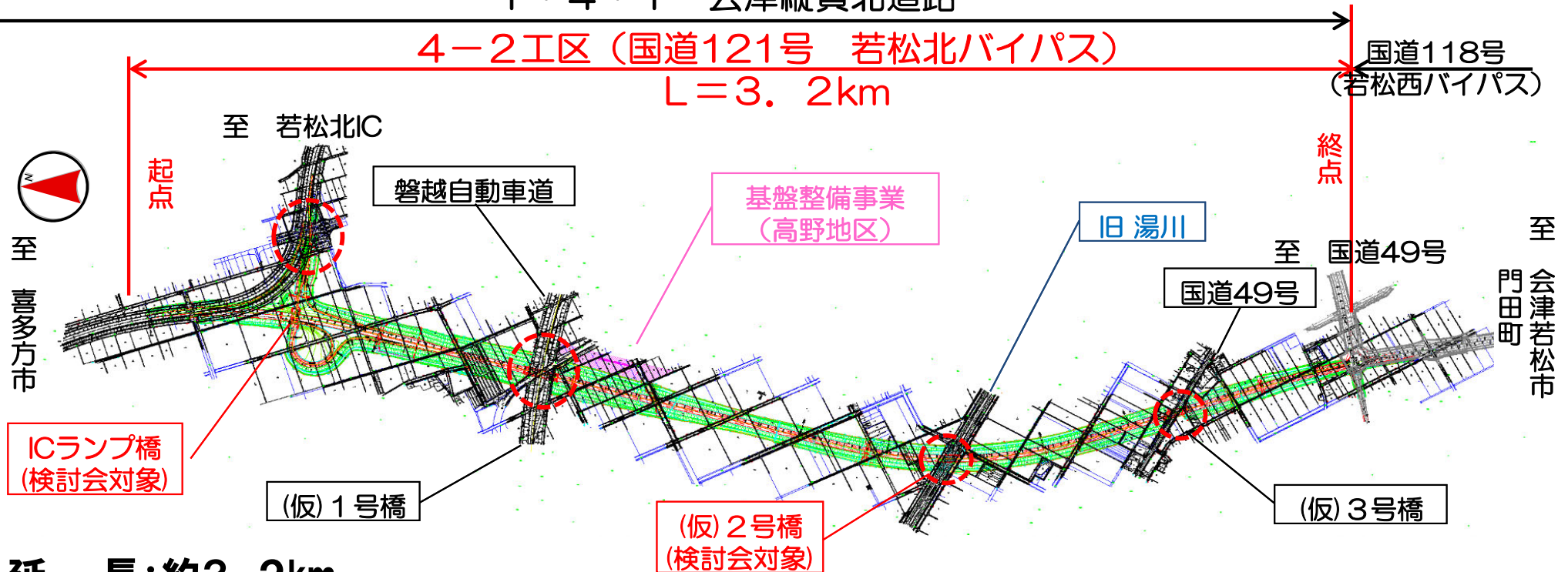
南北軸の一つである「会津軸」は、会津縦貫北道路、会津縦貫南道路で形成された、米沢～会津～日光を結ぶ重要な路線であり、その整備により産業振興、地域づくり、持続可能な生活・交流圏の拡大に加え、災害時の緊急輸送路として役割が期待されます。



●会津縦貫北道路の計画(3)～平面計画

<平面計画>

1・4・1 会津縦貫北道路



延長：約3.2km

道路規格：第1種3級(自動車専用道路)

幅員:全幅員 20.5m

【うち車道14m(4車線)】

設計速度:80km/h

**起点：供用中の会津縦貫北道路
(4工区)に接続**

**終点:国道118号
(若松西バイパス)に接続**

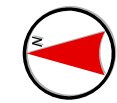
- ・自動車専用道路であるため、一般道との乗入れは、各ICでのみ可能。
(本区間では、「若松北IC」と「今後接続となる国道118号との交差点」)
 - ・磐越自動車道との乗入れも不可。
- ※一般道、高速道路ともに立体交差となる。

●会津縦貫北道路の計画(4)～道路計画

<平面計画>

1・4・1 会津縦貫北道路

4-2工区(国道121号 若松北バイパス)
L=3.2km



至
喜多方市

起点

至 若松北IC

磐越自動車道

基盤整備事業
(高野地区)

旧 湯川

至 国道49号

国道49号

至
会津若松市
門田町

終点

国道118号
(若松西バイパス)

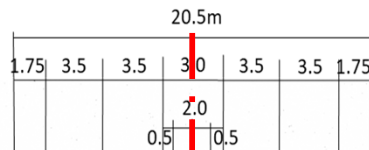
ICランプ橋
(検討会対象)

(仮) 1号橋

(仮) 2号橋
(検討会対象)

(仮) 3号橋

盛 土 部



側道等

側道等

都市計画施設の範囲

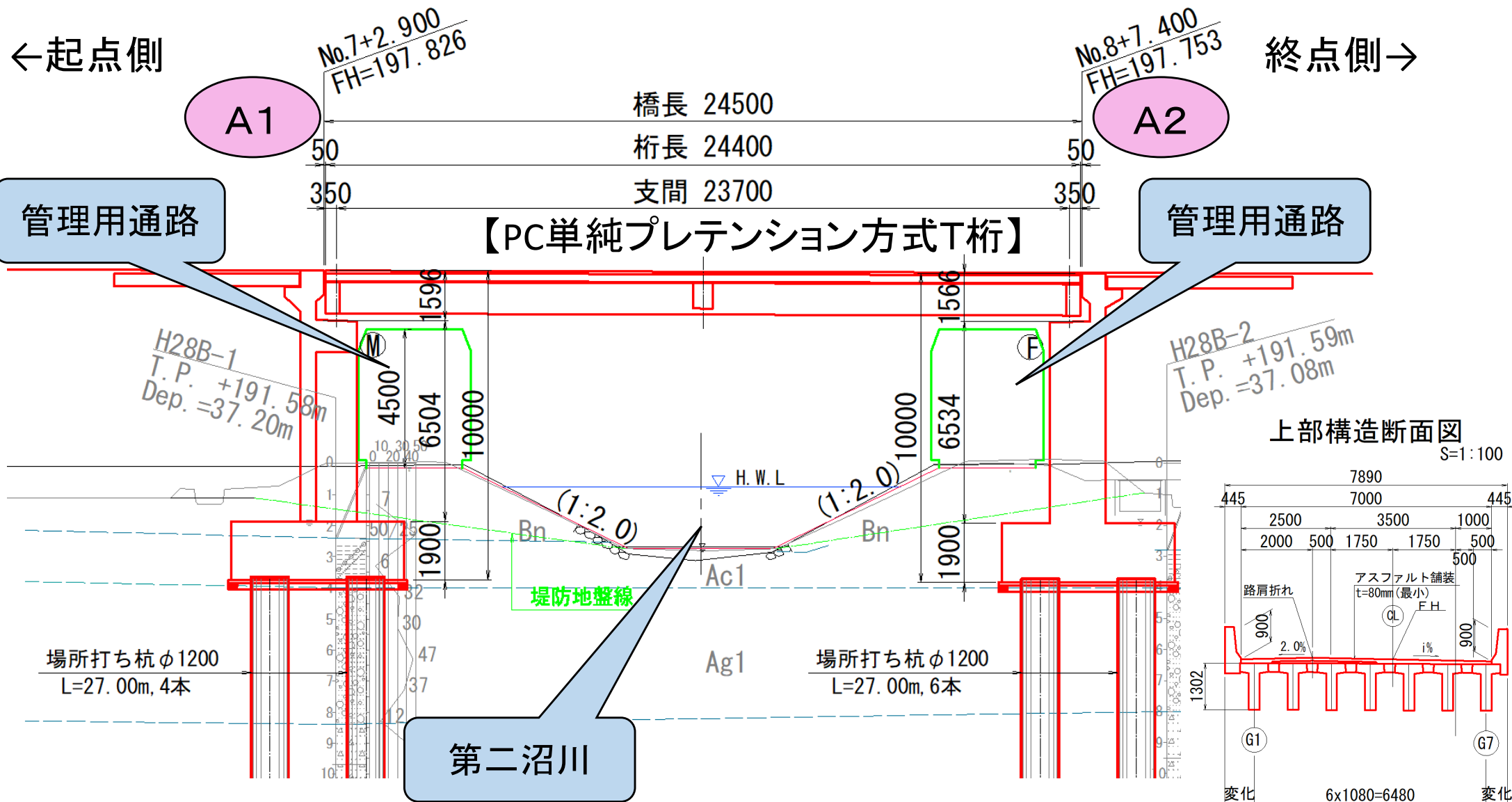
道路中心線

会津縦貫北道路は、供用部(喜多方側)との
接続部から、国道118号との接続部を結ぶ
約3.2kmの区間です。

- ①道路本線の大部分は、盛土構造となります。
- ②交差物件(国道、磐越道、市道、河川等)
がある箇所は、橋梁や箱型函渠により横断
します。
- ③側道を本線両側の全線に渡り整備します。

●会津縦貫北道路の計画(4)～ICランプ橋

■ICランプ橋



●会津縦貫北道路の計画 (5) ～ (仮) 2号橋

■(仮)2号橋

橋梁一般図(1)

A1

A2

←起点側

→終点側

側面図

橋長 40700
桁長 39500
支間長 38500

VCL=90 VCR=4330

500 100
500

100 500
500

市道

市道

【鋼単純鈑桁】

場所打ち杭 φ1200
L=16.5m, n=20本

場所打ち杭 φ1200
L=16.0m, n=24本

推定支持層線

